

応用哲学会2025年度シンポジウム

〈私〉と世界の関わり合い

— 俳句的主体と雰囲気学の哲学を手がかりとして

参加無料
申込不要

2025年10月13日(月・祝) 14:00～17:30

会場：神戸大学 神戸大学百年記念館 六甲ホール
〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1

使用言語：日本語および英語

趣旨説明 司会 安倍 里美(神戸大学)

提 題 アルベルト パリシ(神戸大学)

Kireji and Caesuras: The Place of Atmosphere

切れ字とカエスーラ・雰囲気学の場所

桑山 裕喜子(東京大学)

ことばと雰囲気 — 「虚」と「実」のあいから

関 悦史(俳人、「翻車魚」同人)

俳句 — 〈私〉が雰囲気になる技法

コメント 久山 雄甫(神戸大学、神戸雰囲気学研究所 代表)

主催：応用哲学会 オーガナイズ：安倍里美、長門裕介(大阪大学)

共催：神戸雰囲気学研究所、神戸大学倫理創成プロジェクト

お問合せ先：contemporary.applied.phil@gmail.com (応用哲学会事務局)